

真言

発行 宗教法人大楽院

(真言宗豊山派)
代表役員 酒主 秀寛

三祖宝号(宗祖、中興祖、派祖)

「南無大師遍照金剛」

「南無興教大師」

「南無専誉僧正」をお唱えしましょう

墓参後は本堂で二本尊様にお手を合わせましょう

東日本大震災慰霊法要

三月十一日午後二時四十六分、相馬市歓喜寺内支所慰霊堂「慈眼院」において、支所主催の法要が厳修されました。

慰霊堂内には、支所下各寺院の東日本大震災物故者の過去帳が納められており、当山分として、震災以降から避難指示解除までの間に亡くなった六十柱が納められています。



また、当山では三月十一日、朝勤行時に法要を行いました。東日本大震災罹災者諸精霊、牛馬諸精霊、愛玩動物諸精霊各霊のお位牌に手を合わせました。



元朝護摩祈祷会

当山中三重大行事のひとつ元朝護摩祈祷会、約四十名の檀信徒にお出でいただきまして、それぞれに所願成就をご祈願いたしました。



大般若経六百巻転読会

当山恒例の転読会を、彼岸の中日である三月二十日に実施しました。当山には貴重な大般若経六百巻が所蔵されており、年に一度春彼岸の中日に来山者と一緒に転読を行っております。

新型コロナウイルスの影響で近年は中止、終日お堂を開放し自由転読、黙読としてきましたが、今回は二十名の皆様と般若の梵風を扇ぐと観念し、「通常転読」としました。多くの皆様のご来山ありがとうございます。



観音堂祈祷会

三月十七日、井出宇西原にある観音堂において祈祷会を営みました。

東日本大震災で犠牲になった畜牛の鎮魂供養を行い、併せて願主のภายใน安全、事業繁栄、家畜安全等の諸祈願を行いました。



水子地藏尊供養会

十一月二十三日、当山中行事である標記供養会、出席された施主様と共に般若心経を同唱し、花・香を手向け数多の精霊の御霊にお手を合わせました。尚、お供えいただきましたお菓子は、必要な方に届くよう団体様宛お送りいたしました。



住職 支所副長就任へ

四月一日、支所の新執行体制がスタートしました。住職はこれまでの布教長の任が満了となり、新たに支所副長として支所長を支えることとなりました。任期は四年間。尚、新執行体制は次のとおりです。(敬称略)

- 支所長 山岡 観舟(双葉町・自性院)
- 副 長 酒主 秀寛(当山住職)
- 布 教 長 百田 尊道(南相馬市・宝蔵寺)
- 協 議 員 草野 周一(飯館村・善応寺)
- 同 草野 周平(飯館村・福善寺)
- 同 遠藤 賢幸(南相馬市・安養寺)
- 同 山田 智博(南相馬市・医徳寺)
- 同 半谷 哲也(大熊町・遍照寺)
- 書 記 百田 尊道(布教長が任務)
- 布教師会会長 草野 周平(協議員と兼任)
- 布教師会副会長 鈴木 俊隆(相馬市・撰取院)
- 布教師会幹事 横山 法弘(浪江町・長安寺)
- 布教師会書記

住職在位三十年

令和五年十二月一日付で、宗派より住職在位三十年(副住職からの通算)の褒状を受けました。これもひとえに檀信徒の皆様のお力添えによるものです。引き続きのご指導よろしくお願いいたします。



医王山興福寺大楽院 役員

- 代表役員・住職 酒主 秀寛
- 責任役員 草野 公雄
- 同 鈴木 恒男
- 同 箱崎 豊
- 同 猪狩 正久
- 同 渡辺 好男
- 同 高野 幹生
- 同 草野 仁
- 同 橋本 明
- 代表世話人 草野 武夫
- 同 小松 岳生
- 同 小野 治久
- 同 新妻 孝
- 同 猪狩 芳樹
- 同 新妻 則彦
- 同 渡邊 幸生
- 同 猪狩 義栄
- 同 関谷 宗久
- 同 猪狩 一信
- 同 猪狩 和治
- 同 猪狩 三男
- 同 久保田 明
- 同 渡邊 良平
- 同 渡部 昇
- 同 草野 朋典
- 同 小松 正樹
- 同 佐藤 学
- 同 芦口 純一
- 信徒総代 松本 公一

(敬称略・令和六年四月一日現在)

御礼

一年半にわたり実施しました弘法大師御生誕千二百五十年記念事業ですが、記念団参の実施、特別御朱印のお渡しなど、全て成功裡に終えることができました。皆様の御協力ありがとうございました。

責任役員 芦口一美様逝く

責任役員 芦口一美様 令和五年十二月三日逝去されました。

平成九年三月に総代に就任後、推されて平成十三年三月に責任役員に就かれ、檀信徒教化育成に力を注いでくださいました。

平成十五年に行われた支所結縁灌頂を成功させ、書院・護摩堂建立に際しては多額の金円を喜捨、さらには人天蓋・握手大師像・詠歌碑・大日如来石像等を寄進され、寺門興隆に力を尽くされました。

東日本大震災時は、避難先である群馬県実相寺様へ仏具の搬出、いわき市内仮事務所への設置等、寺院再興にも奔走されました。心より感謝いたします。

合掌

新責任役員に鈴木恒男氏

令和五年十二月十九日に総代会が開催され、井出字木屋の鈴木恒男氏が新たに責任役員に推挙され、令和六年一月十日付で宗派より任命されました。当山隆昌のため、ますますのお力添えをお願いいたします。

世話人・評議員に五氏を選任

井出字前沢の渡部 昇氏、井出字代の草野 朋典氏、井出字西原の小松正樹氏、井出字浄光西の佐藤 学氏、井出字谷地の芦口純一氏各氏を世話人・評議員に選任しました。

当山護持のためどうぞよろしくお願いいたします。

ご寄進

一・浄財

正月・彼岸等のお供えありがとうございます。また、随時のお供えもありがとうございます。

尚、寄進者のお名前は本堂内に掲示しております。

令和六年大施餓鬼会並びに新盆供養会実施要領

- 一日時 八月六日(火) 午前十時三十分
- 二 会場 大楽院本堂
- 三 内容 新盆家・総代で先祖代々塔婆供養、新盆者供養
- ※該当の方には別途ご案内いたします
- 四 塔婆供養 精霊(祖霊)のある全檀家様分準備します
- 五 供養料 塔婆一本 五千円
- 六 塔婆引渡 供養会以降随時

令和六年 年回表

一周忌	令和五年
三回忌	令和四年
七回忌	平成三十年
十三回忌	平成二十四年
十七回忌	平成二十年
二十三回忌	平成十四年
二十七回忌	平成十年
三十三回忌	平成四年
三十七回忌	昭和六十三年
四十三回忌	昭和五十七年
四十七回忌	昭和五十三年
五十回忌	昭和五十年
百回忌	大正十四年

追善供養は毎年行うのが本義です。ここには代表的な年回を掲載しました。

供養の在り方について不明な点はお気軽にご相談ください。

お知らせ

本年秋季頃に高野山金剛峰寺・奥之院参拝(一泊二日・航空機利用)を計画中です。

ご希望の方・ご興味のある方は、住職または寺族へお知らせください。

社会構造等の変化により…誰に聞いたらよいかわからない、聞く人がいない、正解は何?など、お布施や葬儀に必要な金額などを教えてほしいとの声が多いため、今回お示しさせていただきました。

総代会で決まるものや、皆様をお願いするものなどがあります。ご一読の上、確認いただきますようお願いいたします。

- ・遺骨預託料…焼骨を納骨までの一定期間お寺に預けるもの 1霊につき3万円/年
- 5年経過した祖霊は合祀墓地へ納骨し、永代供養料に準拠します

◎葬儀清規金額・法事布施目安

・檀家葬儀法号料 清規金額

△△院□□〇〇居士(大姉)	40万円
△△院□□〇〇信士(信女)	30万円
□□〇〇居士(大姉)	20万円
□□〇〇信士(信女)	15万円

※上記以外はお問合せください

別途導師料	10万円
客僧料	8万円/1名(つける場合)
取越法要料(初七日忌、七七日忌、百箇日忌)	各1万円
枕経料	1万円
御車料、御膳料	任意 宿泊費は全て依頼者負担

※清規金額は総代会決議により決定されております

・法事布施目安

布施は菩提寺に対する施しです。「お気持ちをお願いします」と話させていただいておりますが、問い合わせが多いので参考までにお示しします

あくまで集計の振り幅であることを御理解ください	
回忌法要(僧侶による読経、塔婆料含む)	3万円~10万円
塔婆供養	1万円~5万円
位牌開眼	1万円~3万円

※個別事情についてはお問合せ下さい

【保存版】大楽院について

令和6年4月1日現在

大楽院は宗教法人真言宗豊山派が包括する宗教法人であり、宗教法人名は「宗教法人大楽院」です

主とする活動は宗教活動であり、役員構成は責任役員4名・総代3名以上10名以内となっており、総代は寺院規則に基づき檀信徒から選任します

活動方針決定方法は、総代会による議決制であり、下記についても議決されております 御理解をお願いいたします

・護寺費

1家 2千円/年(総代会にて変動有り・納入期限8月15日)

お寺の維持管理に充てられるものですので、全檀家様をお願いします

・お施餓鬼(お盆)塔婆料

塔婆供養料 1本5千円(納入期限8月15日)

全檀家様の建立とします ただし、精霊(祖霊)のない方は該当しません

◎永代供養墓地埋葬供養料・位牌預託料・遺骨預託料

・永代供養墓地埋葬供養料…自分のお墓を持たない等により合祀墓地に埋葬し、お寺に供養を依頼するもの

合祀墓地への埋葬となります 1納骨につき50万円

改葬の場合は経過年数により計算します

33回忌までの祖霊とします

※墓銘を希望する場合、別途石材店への注文費用が必要となります

・改葬に伴う墓所発遣(抜魂)…現在のお墓を閉じ魂抜きをするもの

1家につき10万円

・位牌預託料…位牌を一定期間、若しくは永久に預けお寺に供養を依頼するもの

1霊につき1万円/年

永久預託は10万円(33回忌を経過した祖霊は檀中過去一切精霊位牌へ繰入れとします)

真言宗豊山派医王山興福寺大楽院

法務等のご相談は、下記までお願いいたします。

〒979-0603 福島県双葉郡楡葉町大字井出字谷地65

電話 0240-25-2434

FAX 0240-25-4808

お寺の最新情報は、SNSで発信しております。



DAIRAKU.IN